



PhotoReport



新市誕生 20 周年記念事業

第 47 回小林市すき納涼花火大会



8月9日、「第47回小林市すき納涼花火大会（同実行委員会主催）」が晴天の中、須木中学校のグラウンドで開催されました。

新市誕生20周年記念事業として開催された同花火大会は、例年よりイベントを拡充して実施され、市内外から約3千人が来場。

ステージイベントでは、須木中央保育園児や須木小・中学生による歌や踊り、

須木鳥田町地区の郷土芸能「いちよう太鼓」が披露されたほか、小林市ふるさと大使で市出身のアーティスト・NOBUの特別ライブも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

フィナーレを飾ったのは例年を上回る約5千発の花火。色鮮やかな花火が夜空を彩り、その音が山々にこだますると、観客からは大きな歓声が上がりました。

新市誕生20周年、夜空彩る5千発
すき納涼花火大会に3千人が大歓声

